2022年1月11日

会員各位

公益社団法人 日本技術士会中国本部長 大田 一夫

活用促進委員長 大江 清登

（技術士活性化委員） 副委員長 長原 基司

**公益社団法人日本技術士会主催 技術士活性化委員会／中国本部 活用促進委員会**

**技術支援基礎講座　－知的資産経営 WEEK2021セミナーWEB中継のご案内**

拝啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて，統括本部の技術士活性化委員会では技術支援基礎講座－知的資産経営 WEEK2021セミナーを企画しました。企業などの競争力の源泉としての，人材，技術，技能，知的財産（特許・ブランドなど），組織力，顧客とのネットワークなど，財務諸表には現れてこない資産を総称して“知的資産”といいます。また“強み（知的資産）”をしっかりと把握し，それを“見える化”することで業績の向上に結びつけることを“知的資産経営”といいます。

　ローカルベンチマークは，企業の経営状態の把握，いわゆる“健康診断”を行うツール（道具） として，企業の経営者など金融機関，支援機関などが，企業の状態を把握し，双方が同じ目線で 対話を行うための基本的な枠組みであり，事業性評価の“入口”として活用されることが期待さ れるものです。また，経営デザインシートは，知財が企業の価値創造メカニズムにおいて果たす役割を的確に評価して経営をデザインするためのツールで将来に向けて自社及び支援先が持続的に成長するために,将来の経営の基幹となる価値創造メカニズム（資源を組み合わせて企業理念に適合する価値を創造する一連の仕組み）をデザインして移行させるためのシートです。

今回のセミナーは，技術士が得意とする“技術を用いて支援先の問題を発見し，それを解決する業務”を遂行する際に，有益となる知的資産経営に関する基礎知識を習得することで，支援する企業・経営者への更なる貢献を目指し企画しました。

コンサルタントを生業とした独立技術士だけでなく，企業内技術士にも役立つ研修ですので，是非，多くの方に受講して頂きたいと考えています。

今回広島県にまん延防止等重点措置が発令されましたので遠隔会場の設置を断念することになりました。統括本部での申し込みは既に定員に達していますが、中国本部での申し込みについて追加で個人配信していただけることになりました。

参加申し込みは、事務局事務の省力化のため、下記URLの専用申込フォームからお願いします。

<https://forms.gle/2FgpG7oD6jGTQdvH6>

敬具

記

1. 主　催：公益社団法人日本技術士会 技術士活性化委員会/中国本部活用促進委員会
2. 後　援：経済産業省
3. 日　時：2022年 1月19日（水曜日）13:30～17:00
4. 場　所：各自個人宅
5. テーマ：知的資産経営における技術士への期待
6. プログラム概要

(1) 知的資産経営の概要(13:35～13:45)

講師：小林　幹　氏（経済産業省 経済産業政策局 知的財産政策室 係長）

(2) ローカルベンチマークの概要と最近の取組(13:45～14:35)

講師：横川　翔哉　氏（経済産業省 経済産業政策局 産業資金課 係長）

(3) 知的財産推進計画2021 ～知財投資等に関する開示等ガイドライン、経営デザインシートの実践 ～(14:45～15:45)

講師：鶴本　祥文　氏（前半の説明）（内閣府 知的財産戦略推進事務局　参事官補佐）

講師：妹尾　千明　氏（後半の説明）（内閣府 知的財産戦略推進事務局　主査）

(4) メーカーのブランド戦略とそれに纏わる事業の活性化(15:55～16:55)

講師：八角　克夫　氏（技術士・化学部門）

1. 定員、対象、参加費、CPD
   1. 定員　広島15人、鳥取10人　（なお、各定員になり次第締め切ります）
   2. 対象　会員及び会誌購読者(非会員の申込はできません)
   3. 参加費　無料
   4. ＣＰＤ　終了後のアンケート記入により希望者に配信予定です。
2. 申込について
   1. 締切　2022年1月17日（月）
   2. 申込先：(公社)日本技術士会 中国本部事務局

広島市中区鉄砲町1番20号 第3ウエノヤビル6階

TEL：082-511-0305　FAX：082-511-0309

　E-mail：[ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp](mailto:ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp)